会　議　録

会議の名称		令和８年度 第２回みどりの学園コミュニティ・スクール協議会
開催日時		令和８年(2026 年) ９月 16 日（水）開会 13:30　閉会 15：00
開催場所		つくば市立みどりの学園義務教育学校　校長室
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課
出席者	委員	小山　勇気、奥脇　章豊（オンライン）、渡邉　周一 黒井　志帆、坪井　久美子、岩村　一代 校長：山田　聡　　副校長：中村　めぐみ 教頭：水挽　広美　　教頭：大山　喜裕 8 学年主任　川島　翼
	その他	赤松　稜平
	事務局	教育局生涯学習推進課　参事　山口 健次 社会教育主事　柴崎 英二 地域連携教育指導員　酒井 和宏
公開・非公開の別		☑公開　□非公開　□一部公開
傍聴者数		０人
非公開の場合はその理由		
議題		令和８年度開催事業報告と今後の計画について
会議録署名人		
確定年月日		年　　月　　日
会議次第		１　開会 ２　学校長挨拶 ３　報告事項 (1) ７月マルシェ開催状況報告 (2) 家庭・地域・学校連携事業　ＣＳ主催「みどりのナイトマルシェ」実施報告 ４　協　議 (1) コミュニティ・スクール年間計画事業について ・駅前イルミネーション計画について　　・11 月マルシェ開催について (2) 地域・学校・家庭連携事業実施状況報告 (3) みどサポより (4) みどりのＳＣＣ一般社団法人化について

	(5) その他 5　閉会

＜協議内容＞

1　開会

・開会し、書記に川島委員を選定し、承認。

2　学校長挨拶

・山田委員から挨拶があり、学校と地域との関わりを通じてみどりのマルシェが無事に終えられたこと、今後のみどりのマルシェや駅前イルミネーションのイベントについて、更に地域と学校とが関わり合える計画を進めていきたいと示した。

3　報告事項

(1) 7月マルシェ開催状況報告（赤松氏）

・7月18日に開催し、マルシェ全体で47店舗が出店した。
・夏の暑さを考慮し、15時から20時までの時間帯で実施した。
・地域クラブの生徒が主体となって出店し、収益は各クラブの活動に必要な物品等の購入に活用する。
・特別企画として打ち上げ花火を実施し、地域から好評を得た。
・地域協賛金は約200万円集まり、マルシェ全体の収支は収支均衡となった。
・打ち上げ花火は、今後も継続して実施する予定。

(2)地域・家庭・学校連携事業実施報告（中村委員・川島委員）

・教職員へのＣＳの周知と学校ニーズの把握を行い、今後の活動に教職員からも協力できる体制を整えていくことを目指している。学校における様々な活動の中で見守りを増やすボランティアなど教員からの要望を集約できる体制を整え、今後の活動を活発化していくことを示した。
・学校が求めるボランティアの内容と人材バンクの整備も今後取り組んでいくことを説明し、保護者や地域住民の方が気軽に学校へ訪問して授業に参加できるような取組を目指すことを示した。
・ＣＳ主催「みどりのナイトマルシェ」実施報告では、学校で行っている教育活動を、保護者や地域住民に知ってもらい、学校の取組に対する理解を深め、地域や保護者からの協力につなげること目的に実施した。
・機器を活用した子供たちの日頃の学習活動の成果を発表した。
・子供たちが地域活動に参加してほしいという地域の提案に応えるような内容を発表し、一緒に活動することを考える機会となった。
・子供たちの「やってみたい」という思いを、地域と協力して実現する土台ができた。
・マルシェの後には地域住民と子供たちが協力し、中央公園のごみ拾いを実施した。
・第２回の開催に向けて、内容をさらに具体化していく方針が示され、生徒会と地域団体が連携したイベントの実施についても検討が進んでいる。

4　協議

(1) コミュニティ・スクール年間計画事業について

○　駅前イルミネーション計画について

・駅前イルミネーション計画について、11 月最終土曜日から翌年２月までの点灯を予定しており、点灯式や吹奏楽の演奏など子供たちの参加を復活させたい考えがある。プログラミングや飾り付けなどイルミネーションの装飾に関われるように、地域と運営について検討していきたい。

・設置に際して、安全面を考慮した市役所や公共機関との調整、子供たちの思い出に残る取組方法を学校と地域とでしっかり内容を詰めていきたい。

○　11 月マルシェ開催について

・11 月 14 日（土）を予定しており、出店店舗数などは夏のマルシェと同様の規模を目指して準備を進めている。

・夏の打ち上げ花火に代わり、約 300 機のナイトランタンを使用する企画を計画していて、安全面を最優先に学校施設を利用させてもらうなど協力体制を整えていきたい。

(2)みどサポより

・制服や体操服のおゆずり会を今年度も計画している。管理場所やリユースする洋服の預かり場所などを学校と一緒に検討していきたい。

・また、小さいサイズほど余る数が多いので、就学児健診などで新入生の保護者に周知し、譲れる機会を設ける考えも示した。

(3)みどりのＳＣＣの一般社団法人化について

・つくば市における市全体の部活動地域展開事業の進展に伴い、株式会社エンボス企画が運営してきたみどりのＳＣＣが事業拡大を見据えて、法人化する方向が示された。市からの委託金など適切に運用し、透明性の高い組織運営を目指す。

・令和９年度の夏頃を目安に市内の中学校 18 校の休日部活動を地域展開する目標で、みどりの学園・みどりの南中学校が属する南西部エリアは先行モデルとして事業を進める方針予定である。

・市の事業を受託する関係企業などに加え、各学校から選出される地域代表者が参画する構想で、地域住民の意見を組織運営に反映できる体制を目指す。

・学校と法人は対等な立場とし、地域側が意見をまとめながら学校と協議して活動を進めていくが、学校施設の利用や管理について、これまでの連携を継続する。

(4)その他

・かやまるイベントを今年度も実施する予定

5　閉会

・次回会議は２月 24 日頃を予定し、閉会

令和８年度第２回

みどりの学園コミュニティ・スクール協議会 開催要項

日　時：令和８年９月１６日（水）１３時３０分～

会　場：みどりの学園義務教育学校

次　第

１　開　会

２　学校長挨拶

３　報告事項

・７月マルシェ　開催状況報告

・家庭・地域・学校連携事業　CS 主催「みどりのナイトマルシェ」実施報告

４　協　議

(1) コミュニティ・スクール年間計画事業について

・駅前イルミネーション計画について

・11 月マルシェ開催について

(2) 地域・家庭・学校連携事業実施状況報告

(3) みどさぽより

(4) みどりの SCC 一般社団法人化について

(5) その他

・諸連絡等

５　閉　会